

「鹿屋女子高等学校みらい創造プラン～活性化基本方針～」 の進捗状況について（補足資料）

- (1) 鹿屋女子高等学校校舎改築工事基本設計（案）について・・・・・・・・・・ P 1
- (2) 鹿屋女子高等学校ホームページのリニューアルについて・・・・・・・・・・ P 4
- (3) 郵便振込取扱票を利用した寄附の方法について・・・・・・・・・・ P 5

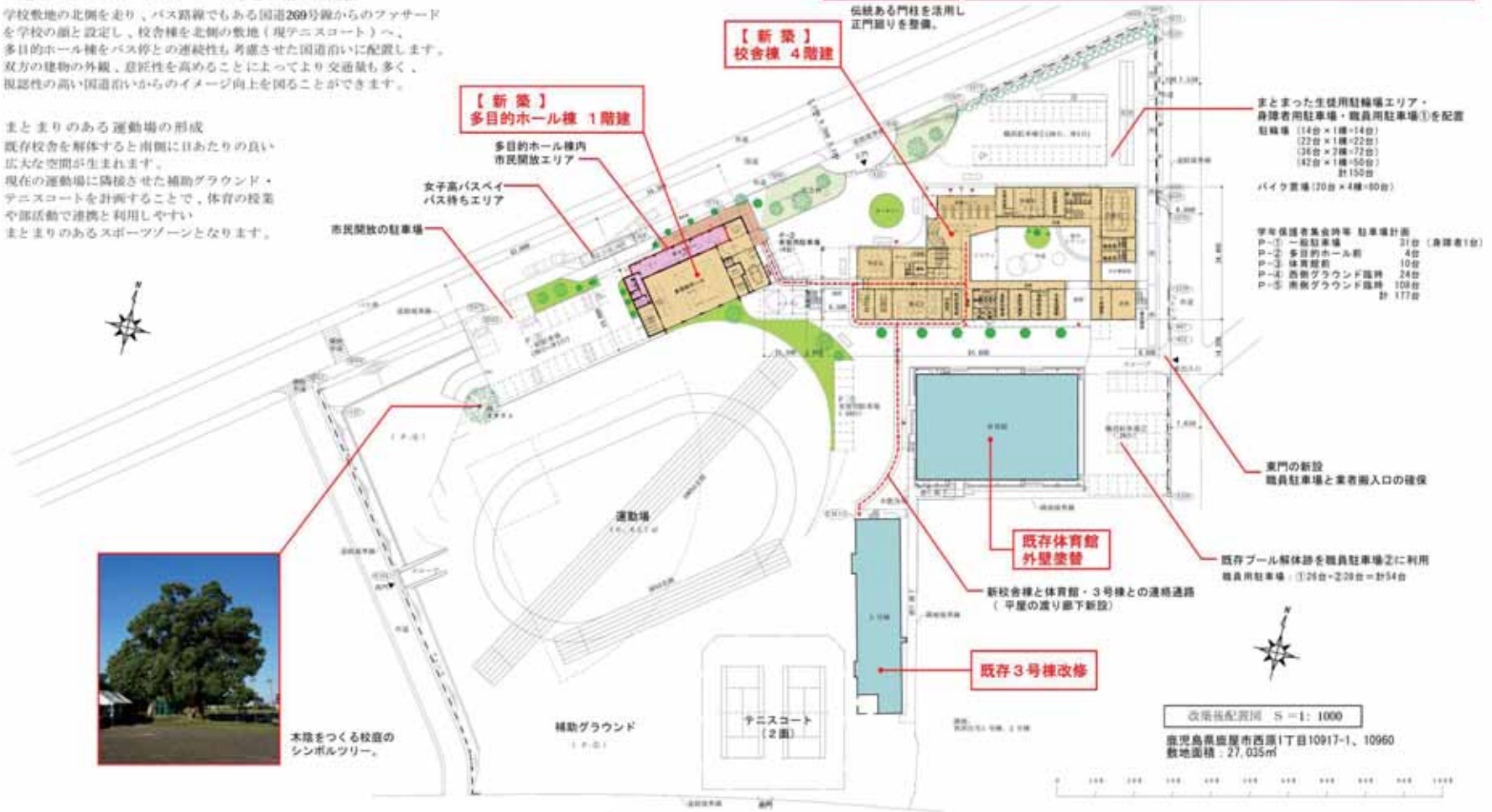
平成30年 2月22日

(1) 鹿屋女子高等学校校舎改築工事基本設計 (案) について

■ 配置計画 S=1/1000

- 校舎種と多目的ホール種の分棟配置**
 生徒が学校生活の多くを送る校舎種と、市民開放エリアを含む多目的ホール種は、セキュリティの観点やバス停留所からの動線を考慮し、明確に分け別棟で計画します。
 ただし、ホール部は学校利用が主なので利便性を考慮し、渡り廊下・ピロティで接続します。
- 「地域のシンボル・ランドマーク」を目指した配置**
 学校敷地の北側を走り、バス路線でもある国道269号線からのファサードを学校の顔と設定し、校舎種を北側の敷地（現テニスコート）へ、多目的ホール種をバス停との連続性も考慮させた国道沿いに配置します。双方の建物の外観、意匠性を高めることによってより交通量も多く、視認性の高い国道沿いからのイメージ向上を図ることができます。
- まとまりのある運動場の形成**
 既存校舎を解体すると南側に日あたりの良い広大な空間が生まれます。
 現在の運動場に隣接させた補助グラウンド・テニスコートを計画することで、体育の授業や部活動で連携しやすいまとまりのあるスポーツゾーンとなります。

- 「地域で育み・愛される鹿屋女子高」を目指した配置**
 生徒・地域の方が利用する鹿屋女子高バス停付近に市民開放の駐車場を配置します。また多目的ホールの中にも市民開放エリア（ギャラリー、待合スペース、トイレ）がありますので、市民の利便性も考慮された配置計画でもあります。



※現時点での計画案であり、今後の実施設計により、変更になる場合があります。

■ゾーニング計画

- 【校舎棟1階に管理部門を集中して配置】
- ・職員室・校長室・・・運動場への見通しの良い位置
 - ・進路指導室等・・・職員室と連絡を配慮した位置
 - ・事務室・応接室・・・来客への対応を考慮した位置
 - ・保健室・・・生徒の病気がけ等緊急時の救急車への乗入れに迅速に対応できる位置

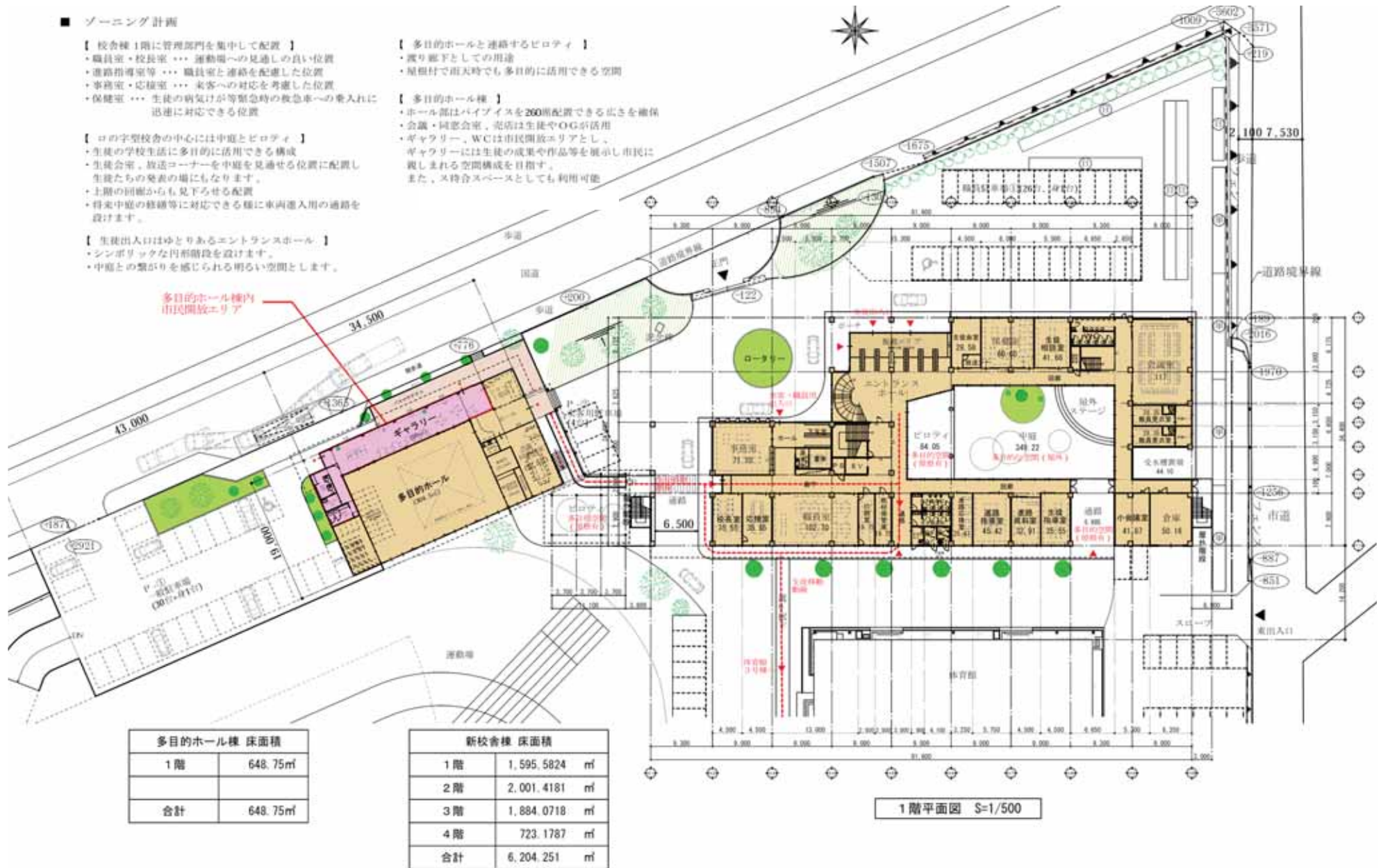
- 【コの字型校舎の中心には中庭とピロティ】
- ・生徒の学校生活に多目的に活用できる構成
 - ・生徒会室、放送コーナーを中庭を見通せる位置に配置し生徒たちの発表の場にもなります。
 - ・上階の回廊からも見下ろせる配置
 - ・将来中庭の修繕等に対応できる様に車両進入用の通路を設けます。

- 【生徒出入口はゆとりあるエントランスホール】
- ・シンボリックな内廊階段を設けます。
 - ・中庭との繋がりを感じられる明るい空間とします。

- 【多目的ホールと連絡するピロティ】
- ・渡り廊下としての用途
 - ・屋根付で雨天時でも多目的に活用できる空間

- 【多目的ホール棟】
- ・ホール部はパイプイスを260席配置できる広さを確保
 - ・会議・同窓会室、売店は生徒やOGが活用
 - ・ギャラリー、WCは市民開放エリアとし、ギャラリーには生徒の成果や作品等を展示し市民に親しまれる空間構成を目指す。
 - また、ス待合スペースとしても利用可能

多目的ホール棟内
市民開放エリア



階	床面積
1階	648.75㎡
合計	648.75㎡

階	床面積
1階	1,595.5824 ㎡
2階	2,001.4181 ㎡
3階	1,884.0718 ㎡
4階	723.1787 ㎡
合計	6,204.251 ㎡

1階平面図 S=1/500

※現時点での計画案であり、今後の実施設計により、変更になる場合があります。



(2) 鹿屋女子高等学校ホームページのリニューアルについて

トップページ



学科紹介



制服紹介



部活動紹介



